

事務連絡  
平成28年1月28日

介護認定調査受託事業所 各位

各務原市介護保険課長

### 介護認定調査に関する事務について

平素より、介護保険運営に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
介護認定調査に関する事務の見直しについて、下記のとおり2月1日から実施いたします。

今後とも引き続き、認定調査業務にご協力をお願いいたします。

#### 記

##### 1. 認定調査実施報告の廃止について（別紙1）

委託請求書と一緒に提出していただいております「認定調査実施報告」用紙ですが、2月以降の調査分から廃止いたします。

なお、1月中に実施された調査分については、従前どおりご提出ください。

##### 2. 認定調査票について（別紙2）

認定調査票の左上に、新たに調査時間を記入する欄を設けますので、調査に要した時間を記入してください。

なお、従前の用紙を使用する場合は、調査に要した時間を補記してください。

##### 3. 認定調査票（特記事項）について（別紙3）

特記事項の上段に、概況調査を記入する欄を設けますので、概況調査欄には、調査対象者の家族状況、居住環境、日常的に使用する機器の有無等を記載してください。（調査員テキスト 17 ページ下段参照）

なお、従前の認定調査票をお持ちの方は使い切ってくださいかまいません。

また、特記事項をパソコンで作成されている方は、上段へ直接入力するか、各務原市ウェブサイトから様式をダウンロードしてください。

#### 問い合わせ先

担当課	各務原市介護保険課
担当者	介護認定係長 堀
電話	058-383-1970

別紙2

41

調査時間  分

地域コード  調査対象者コード

**認定調査票**

**概況調査**

I. 調査実施者(記入者) 保険者番号  被保険者番号  実施日 平成  年  月  日

氏名  フリガナ  所属機関・部署  調査員コード

実施場所 居宅内・入所(院)施設内・その他(  )

II. 調査対象者

過去の認定	初回・2回目以降(前回認定 年 月 日)	前回認定結果	非該当・要支援( <input type="text"/> )・要介護( <input type="text"/> )
調査対象者氏名	フリガナ <input type="text"/>	性別 男・女	生年月日 明治・大正・昭和 年 月 日生 歳
現住所	〒 <input type="text"/> 電話 <input type="text"/>		

実際調査にかかった時間を記入します。  
 ※調査票に印字されていない用紙の場合は、直接鉛筆で記入してください。

### 別紙 3

3 2

被保険者番号

調査対象者コード

#### 認定調査票

##### 概況調査（調査対象者の家族状況、住居環境等を記入）

概況調査を根拠に二次判定での変更は認められませんが、審査会に参考情報として提供します。

##### 特記事項

###### 1 身体機能・起居動作に関連する項目についての特記事項

( 1-1 麻痺等の有無 1-2 拘縮の有無 1-3 寝返り 1-4 起き上がり 1-5 座位保持 1-6 両足での立位 1-7 歩行  
1-8 立ち上がり 1-9 片足での立位 1-10 洗身 1-11 つめ切り 1-12 視力 1-13 聴力 )

( )

( )

テキスト 17 ページ参照

家族状況、居住状況、日常的に使用  
している機器の有無など

#### 記入例

例 1) 71 歳のときに胃がんを患い、胃を4分の3 摘出している。昨年6月  
に夫を亡くし、独居。子供は遠方にて、月 1 回程度の訪問がやっとである。ご  
みだしや買物を近所の支援に頼っている。

例 2) 独居。市内に住む姉が3日に 1 回くらい訪問し、掃除や通院の介助を  
行う。1 月 5 日に左下肢のカテーテルを受け7日に退院。両下肢にたえずしび  
れがあり、足首から感覚がないとのこと。

例 3) 家族は日中出かけており、日中独居。脳梗塞にて左半身麻痺の後遺症  
がある。

例 4) 長女と2人暮らし。2階部分に部屋があり、階段が危ないので、日中  
は部屋に閉じこもりがちになっている。古い家のため室内に段差が多い。

例 5) 昨年 12 月に転倒し右大腿骨部分骨折、退院後は1 人暮らしの予定。  
手すりや段差の解消を希望したいと申請した。